

頑張る高校生



高知商業高校ジビエ部

Keep Changing, Keep Challenging

高知の陸の豊かさを守る 商業高校生のアプローチ

ジビエ商品開発・販売促進部（ジビエ部）は高知県の野生鳥獣被害による農林水産業への被害を地域課題ととらえ、県内で捕獲されたニホンジカをジビエとして利活用・商品化・販売を行い、得られた利益で森林保護支援を行う高知商業高校の部活動です。2018年から活動を始め、本年で**活動9年目**を迎えます。2025年度は陸の豊かさを守るという目的を果たすため、商業高校生としての視点をフル活用し、高知の経済の活性化も視野に入れた取組を行いました。

第18回全国商い甲子園大会優勝(2連覇)



2025年度、ジビエ部は「**陸の豊かさを守り続ける—伝統と地産知商を次世代へ—**」とテーマを設定し、高知の森林をシカの食害から守ると同時に、高知の経済の活性化や高知の伝統と歴史を再発見する活動を展開。高知みらい班ではジビエと伝統野菜「**潮江菜**」を融合させた商品開発に取り組みました。また、街路市班は土佐の日曜市の課題に目を向け、空きコマが目立つ一角にチャレフジショップを設置し、高校生が気軽に販売できるスペースの運営を行いました。

2025年10月26日に安芸市本町商店街で行われた**第18回全国商い甲子園大会**では土佐の街路市を再現。**岩崎弥太郎賞**を受賞し、大会2連覇を果たしました。

第40回高知県地場産業次世代賞(6年連続)

土佐の日曜市の出店や伝統食材とジビエの融合で生まれた新商品の販売を行い、2025年度ジビエ部は**街路市伝統テント購入費用に20万円、森林保護活動寄付金に40万円、合計で60万円の支援**を行うことができました。伝統テントはチャレフジショップで使用します。

そして、鹿原料を使用したペットフードの開発や森林保護活動を継続しながらも商業高校生の視点で高知の経済の活性化やにぎわいの創出を目指した取組が評価され、**第40回高知県地場産業次世代賞**を受賞しました。2020年度の初受賞から6年連続の受賞となりました。

